

プレスリリース

2009年2月26日
特定非営利活動法人
ASP・SaaS インダストリ・コンソーシアム(ASPIC)

「ASP・SaaS データセンター促進協議会」の設立について

特定非営利活動法人 ASP・SaaS インダストリ・コンソーシアム（略称：ASPIC、東京都品川区西五反田、会長：河合輝欣）は、総務省から公表される「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針（第1版）」に基づき、本指針等の具体化を始め、世界で最も優れたブロードバンドインフラを有する我が国がアジアや世界の情報発信拠点として発展するための取組を行うことを目的として、本日、「ASP・SaaS データセンター促進協議会」（別紙）を設立しました。

近年、企業活動の基盤として高質かつ環境負荷の低いデータセンターへの需要が日々拡大しています。そこで、ASPIC は総務省と合同で設立した「ASP・SaaS 普及促進協議会」において、安全・信頼性等の点からデータセンターの評価・選択を支援するべく検討を進め、今般、データセンターの建物・設備・セキュリティ等に関し情報開示が求められる項目を示した「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針（第1版）」を取りまとめました。この指針は、データセンターの安全・信頼性に係る情報開示を必須の項目と選択の項目に分け、情報開示項目を共通かつ豊富にするとともに、データセンター利用者によるデータセンターの比較、評価、選択等を容易にすることを目的としています。

本協議会のもとに委員会を設置し、情報発信拠点としてのデータセンターの発展、またその利用の拡大を図るため情報開示に係る用語の統一や情報開示の認定制度の導入、クラウドコンピューティングの出現等ネットワーク環境の変化を踏まえた新たな国際戦略等について、検討を行う予定です。更に、「ASP・SaaS 普及促進協議会」との連携を図り、本情報開示指針の見直しやデータセンターに関する課題対応のための政策提言を進めていく予定です。

別紙「ASP・SaaS データセンター促進協議会」について

(参考)

「ASP」は Application Service Provider (=アプリケーション・サービス提供事業者) の略、「SaaS」は Software as a Service (=サービスとしてのソフトウェア) の略ですが、ASPIC では ASP・SaaS の利活用実態に鑑み、「特定及び不特定ユーザーが必要とするシステム機能を、ネットワークを通じて提供するサービス、あるいはそうしたサービスを提供するビジネスモデル」と広く定義しており、「ASP」と「SaaS」は同義語とみなしています。

以上

「ASP・SaaS データセンター促進協議会」について

1. 名 称

「ASP・SaaS データセンター促進協議会」

2. 設立趣旨

- (1) ASP・SaaS が情報インフラとして定着しつつあり、今後一層の発展拡大の為には、ASP・SaaS サービスや ASP・SaaS 事業者の安全・信頼性が絶対不可欠であるとともに、一方、企業等利用者においてもセキュリティやディザスタリカバリの確保、情報システムや業務のアウトソーシングによるコスト削減並びに生産性向上が重要課題であります。
- (2) このような観点から、ASP・SaaS 事業者は安全・信頼性の高いサービスの提供のために高機能・高セキュリティを備えた専用のデータセンターを利用する傾向にあり、利用者においてもデータセンターの比較・検討を通じて評価・選択の機運が顕在化してきております。そのためにはデータセンター事業者はサーバーやネットワークなどの関連事業者等との密接な連携による技術面や管理運用面の一層の質的向上が求められております。
- (3) このような状況を踏まえ、「ASP・SaaS 普及促進協議会」においてデータセンターの情報開示指針の検討を進めてきており、更に ASPIC 技術部会でも「IDC・プラットフォーム研究会」において技術面や環境対策等を検討してきました。
- (4) そこで、データセンターの情報開示指針及びデータセンターの環境対策等の取組を具体化するとともに、世界で最も優れたブロードバンドインフラを有する我が国がアジア・世界の情報発信拠点として発展するための取組を行うことを目的として、データセンター事業者を中心に、ネットワーク事業者、プラットフォーム事業者、ASP・SaaS 事業者等による、「ASP・SaaS データセンター促進協議会」を ASPIC 内に設置することとします。新組織により、ASPIC の体制を強化し参加メンバーも拡大し、「データセンター」と「ネットワーク」、「プラットフォーム」、「アプリケーション」との一体的な連携融合による「クラウドコンピューティング化」への対応も含め、多面的、広範な研究調査及び実施・検討を行うこととします。

3. 目 的

- (1) ASP・SaaS が我が国の情報インフラとして定着・拡大するための基盤であるデータセンターの在り方を高い視点と広い視野で俯瞰し、もって国・自治体及び業界団体等に施策提言を行います。
- (2) データセンター事業者及びデータセンターサービスの安全・信頼性を確保し、併せて、技術面、性能面、環境面に加えコスト面等をも配慮したデータセンター作りを推進するために、「環境対応指針づくり」及び「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針」を進展させて「データセンター情報開示認定制度の在り方」の検討を行います。
- (3) データセンター事業者を中心に、ネットワーク事業者、プラットフォーム事業者、ASP・SaaS 事業者及び機器事業者等による相互の連携・融合を目指したビジネスアライアンス並びにシステム連携を推進します。
- (4) データセンター事業の経営強化により国際競争力の向上を図りつつ、世界で最も優れたブロードバンドインフラを活用し、日本がアジア・世界の情報発信拠点となるための環境整備を推進します。

4. 活動テーマ

市場拡大及び事業展開を推進する上での下記の具体的テーマについて研究・討議し、併せて活用上の問題・課題の整理・分析と対策・提言を行い、もって検討成果のアウトプットと情報共有・発信を行います。

- (1) データセンター情報開示
 - ①情報開示に係る用語の統一
 - ②PUE 等環境対応指針作り
 - ③データセンター情報開示認定制度の検討
 - ④ASP・SaaS 情報開示認定制度への提言

- (2) クラウドコンピューティング
 - ① ネットワーク対応 (IX、NGN、IPv6 対応)
 - ② プラットフォーム対応
 - ③ ASP・SaaS 対応
 - ④ 技術連携、導入推進
 - ⑤ クラウドコンピューティング利用ガイドの検討
- (3) ネットワーク環境の変化を踏まえた新たな国際戦略

5. 成果物

- (1) データセンター情報開示認定制度検討素案
- (2) PUE 等環境対応指針素案
- (3) データセンター利用ガイド
- (4) クラウドコンピューティング利用ガイド
- (5) その他施策提言

6. 組織

会長・副会長を置くとともに、各活動テーマについて、必要に応じ委員会を設置し、また各委員会における委員長・副委員長を委員の互選により決定することとします。

7. ASPIC 内位置付け

「ASP・SaaS データセンター促進協議会」は ASPIC 傘下の内部組織とし、「ASP・SaaS 普及促進協議会」との連携、及び ASPIC 内諸活動との一体的運営等を図ることとします。

8. 本件問い合わせ先

特定非営利活動法人 ASP・SaaS インダストリ・コンソーシアム

「ASP・SaaS データセンター促進協議会事務局」

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-3-1 たつみビル 2F

TEL : 03-6662-6591 / FAX: 03-6662-6347、Mail : datacenter@aspicjapan.org

以上

特定非営利活動法人 ASP・SaaS インダストリ・コンソーシアム（略称：ASPIC）

【沿革】

- 1999年11月 任意団体 ASP インダストリ・コンソーシアム・ジャパン設立（創立メンバー85社）
- 2001年 8月 日本、韓国、シンガポールでアジア国際組織 ASP/IDC Alliance を結成
- 2002年 2月 特定非営利活動法人（NPO）の認証取得
- 2002年 4月 行政機関からの受託事業を開始（以降、全国電子自治体、中小企業、地域コミュニティに受託事業の活動範囲を拡大）
- 2003年 4月 「2003年版 ASP 白書」作成・出版
- 2004年 5月 日本、韓国、シンガポールによる ASP/IDC Alliance 会合を東京で開催
- 2005年 9月 「ASP 白書 2005」を作成・出版
- 2006年 5月 「ASP・IDC 活用による電子自治体アウトソーシング実践の手引き」の作成・出版
- 2006年 7月 「ASP 総覧 2006/2007」の作成・出版
- 2006年11月 日韓共同 ASP ワークショップをソウルにて開催
- 2007年 2月 国内初の「ASP・IT アウトソーシングアワード 2006」を開催
- 2007年 4月 総務省と合同で「ASP・SaaS 普及促進協議会」を設置
- 2007年 4月 総務省に「ASP・SaaS の普及促進策に関する調査研究」報告書作成・提出
- 2007年 6月 韓国政府・韓国 IT レンタル産業協会（KITRIA）と総務省・ASPIC との東京会合
- 2007年 6月 ASP・SaaS 普及促進協議会開催
- 2007年 6月 総務省「ASP・SaaS の情報セキュリティ対策に関する研究会」開催
- 2007年11月 総務省から「ASP・SaaS の安全・信頼性に関わる情報開示指針」を公表
- 2008年 1月 第2回「ASP・SaaS・ICT アウトソーシングアワード 2007/2008」を開催
- 2008年 4月 「ASP・SaaS 安全・信頼性情報開示認定制度」運用事務の受託
- 2008年 4月 「ASP・SaaS 構築ガイド」を作成、各地で「ASP・SaaS 構築ガイドセミナー」開催
- 2008年 5月 「ASP・SaaS イノベーション・シンポジウム（ASIS）2008」を開催
- 2008年 5月 第3回日韓 ASP ミーティング開催（東京）
- 2008年 6月 平成20年度「電波の日・情報推進月間」にて「総務大臣賞表彰」を受賞
- 2008年 9月 「ASP・SaaS ソリューションガイド 2008/2009」出版
- 2008年 9月 「ASP・SaaS 市場拡大研究会」の設置
- 2008年10月 総務省「地方公共団体 ASP・SaaS 活用推進会議」の開催
- 2008年10月 総務省と合同で「ASP・SaaS 普及促進協議会」を継続
- 2009年 2月 第3回「ASP・SaaS・ICT アウトソーシングアワード 2009」表彰式を開催
- 2009年 2月 「ASP・SaaS データセンター促進協議会」の設置

【事業内容等】

- (1) 2008年6月「情報通信月間」において「ASP・SaaS 普及促進等」に対して総務大臣表彰受賞
- (2) 総務省と合同で「ASP・SaaS 普及促進協議会」を設立し運営
- (3) 「ASP・SaaS 情報開示認定制度」事務受託と同制度の普及拡大
- (4) ASP・SaaS に関する政策・制度・ガイドライン・標準化の支援
- (5) ASP・SaaS 市場拡大のための各分野ごとの研究会の設置・運営
- (6) 会員ビジネスの定着・拡大に向けたビジネスアライアンスの推進
- (7) 「ASP・SaaS・ICT アウトソーシングアワード」の実施
- (8) セミナー・シンポジウムの開催と会員の ASP・SaaS 事業の紹介
- (9) 諸外国の ASP・SaaS 関連情報の収集と関連団体との連携活動
- (10) 会員並びに関係者へ直接・間接メリットを提供

【事務局】

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-3-1 たつみビル 2F (TEL:03-6662-6591、FAX03-6662-6347)

E-mail: office@aspicjapan.org URL: <http://www.aspicjapan.org>